

一般社団法人ジャパンオーラルヘルス学会 ドックコーディネーター制度規則

(平成24年6月17日制定)
(平成26年11月14日改定)
(平成30年6月3日改訂)

第1章 総 則

第1条 本制度は、歯科人間ドックの専門的知識及び技能・経験を有する歯科衛生士を養成することにより、歯科人間ドックの高度な水準の維持と全国的な実施で、国民の保健福祉に貢献することを目的とする。

第2条 前条の目的を達成するために一般社団法人ジャパンオーラルヘルス学会(以下「本会」という)は、本会(認定歯科衛生士)ドックコーディネーター(以下ドックコーディネーターという)の制度を設け、認定制度の実施に必要な事業を行う。

第2章 認定制度委員会

第3条 本会はドックコーディネーターの資格の審査と、本制度の運用を適正に行うために認定制度委員会を置く。

2 認定制度委員会については別に定める。

第3章 ドックコーディネーターの基本的条件

第4条 ドックコーディネーターは、歯科人間ドックにおいて検査と健康指導を実施するための高い医療技能を修得するとともに、他からの要請に応じて適切な指示、および情報を与えることのできる能力を有すること。

第4章 ドックコーディネーター申請者の資格

第5条 ドックコーディネーターの資格を申請する者は、別に定めるドックコーディネーター施行細則に従うこととする。

第5章 審査方法

第6条 ドックコーディネーターの認定は、認定制度委員会において資格審査及び認定試験結果をもとに総合的に判定し、理事会の議を経て決定する。

第6章 登録

第7条 認定を受けた者は、登録料を添えて登録申請を行う。

第8条 申請時に、学会に入会する者は入会金と年会費を添えて入会手続きをする。

2. 入会した者はドックコーディネーター登録料を免除する。

第9条 学会は前項を確認し、申請に基づき登録を行う。

2. 学会は認定証を交付する。

第7章 資格の更新

第10条 ドックコーディネーターは、5年ごとに資格の更新を行わなければならない。

第11条 ドックコーディネーターの資格更新を受けようとする者は、更新手数料を添えて、別に定める申請書類を認定制度委員会に提出しなければならない。

第12条 ドックコーディネーターの資格更新に当たっては、別に定める条項を満たさなければならない。

第13条 ドックコーディネーターの資格更新の可否は、更新申請書をもとに認定制度委員会において審議し、理事会の議を経て決定する。

第14条 学会は、認定を受けた者を継続して登録し、認定証を交付する。

第8章 資格の喪失

第15条 ドックコーディネーターは、次の各号のいずれかに該当する場合には、認定制度委員会、理事会の議を経て、その資格を失う。

- 1) 本人が資格の辞退を申し出たとき。
- 2) 歯科衛生士の免許を喪失したとき。
- 3) 資格更新の手続きを行わなかったとき。
- 4) 認定制度委員会がドックコーディネーターとして不相当と認めたとき。

第16条 ドックコーディネーターの資格を喪失した場合であっても、喪失の理由が消滅したときは、再び、ドックコーディネーターの資格を申請することができるものとする。なお、更新未手続きにより資格を喪失した場合は、喪失から1年以内であれば更新遅延理由書を付して更新の申請をすることが出来る。

第9章 補 則

第17条 認定制度委員会および理事会の決定に関し、異議のある者は理事長に申し立てることができる。

第18条 手数料、及び登録料については別に定める。

第19条 この規則の変更については、認定制度委員会ならびに理事会の承認を得て、社員総会で報告する。

附 則

この規則は、平成24年6月17日から施行する。

一般社団法人ジャパンオーラルヘルス学会 ドックコーディネーター制度施行細則

(令和6年6月23日改定)

※令和7年(2025年)12月1日以降から適用

第1条 一般社団法人ジャパンオーラルヘルス学会ドックコーディネーター制度規則(以下「規則」という)に定め
た事項以外については、この細則に基づき運営する。

第2条 規則第5条におけるドックコーディネーターの申請資格は次の1～2号のすべて、あるいは3号を満たす
ものとする。

- (1) 日本国歯科衛生士の免許を有すること。
- (2) ドックコーディネーター認定試験を受験し、合格すること。
- (3) その他、認定制度委員会が特別に認めた者。

第3条 ドックコーディネーターの資格を申請する者は、次の各号に定める書類に申請手数料を添えて学会に
提出しなければならない。

- (1) ドックコーディネーター申請書
- (2) 履歴書
- (3) 歯科衛生士免許証(写し)
- (4) 本学会会員である者については会員歴証明書

第4条 規則に定める手数料は次の各号によるものとする。

- (1) 認定試験受験料 3,000円
- (2) 登録料 6,000円
- (3) 更新(会員) 2,000円
- (4) 更新(非会員) 8,000円
- (5) 申請時に、学会に入会した者は登録料を免除する。

第5条 前条に定める既納の手数料は、いかなる理由があっても返却しない。

第6条 規則第7条による登録申請は、登録料を添えて、ドックコーディネーター登録申請書を認定制度委員会
に提出しなければならない。

第7条 ドックコーディネーターの資格を更新するものは、次の条件を満たすものとする。

なお、会員と非会員で更新条件は異なるものとする。

また、学術大会等の出席は、参加章または修了証をもって証明する。(参加証、修了証の提示が無い
場合には単位承認しない)。

会員の場合

更新前5年間で、本会学術大会参加(現地参加)1回および研修会/講演会にそれぞれ1回2回以上
(オンラインのみも可)参加し、812単位以上満たすものとする。

- (1) ジャパンオーラルヘルス学会の学術大会の出席 4単位/1回
- (2) ジャパンオーラルヘルス学会の研修会/講演会の出席 4単位/1回

非会員の場合

更新前5年間で、本会学術大会参加(現地参加)1回および研修会／講演会にそれぞれ1回2回以上参加し、~~16単位~~20単位以上満たすものとする。

- (1) ジャパンオーラルヘルス学会の学術大会の出席 4単位／1回
- (2) ジャパンオーラルヘルス学会の研修会／講演会の出席 4単位／1回

第8条 ドックコーディネーターの資格を更新しようとする者は、更新手数料を添えて、次の各号に定める更新申請書類を学会に提出しなければならない。

- (1) 認定歯科衛生士更新申請書
- (2) 学術大会出席証明書
- (3) 研修会出席証明書
- (4) 学会発表・学会誌投稿証明書
- (5) ジャパンオーラルヘルス学会(旧:日本歯科人間ドック学会) 会員歴証明書

第9条 ドックコーディネーターの資格更新の申請は、認定失効期日の2ヶ月前までに行わなければならない。

第10条 この細則の変更は、認定制度委員会ならびに常任理事会の承認を必要とする。

附 則

この細則は、平成24年6月17日から施行する。